



えごた

<http://nk-egota-e.a.la9.jp>

令和2年度
4月号
江古田小学校
児童数 430名

TEL 3385-0411



たくましく生きる

校長 松井 貴子

自然界は、麗らかな春の日差しに包まれ、生きるものすべてに命みなぎる希望の季節となりました。令和2年度、中野区立江古田小学校第32代校長松井貴子です。

「チーム江古田小」のリーダーとして力を尽くします。どうぞよろしくお願い致します。

本日は、お子様の御入学・御進級、おめでとうございます。令和2年度、中野区立江古田小学校は、本日70名の一年生を迎え、児童総数430名、全校13学級編成で出発しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため世界的な緊迫状況ではありますが、子どもたちは新しい学年を迎え、希望に満ち挑戦意欲に溢れていました。

本校の歴史を紐解くと、学制発布を受け、地域の願いによって明治6年、従来の寺子屋を法に基づいて小学家塾として東京府庁へ出願し、東福寺住職老田亮意氏により筆学を中心に学習を進めたそうです。その後、明治15年に「遷喬小学校」として開校、現在139年の伝統ある学校です。

明治、大正、昭和、平成、令和と教育のバトンを受けつぎ、激動の時代を乗り越えてきました。これまでの歴史に誇りをもちつつ、どのような状況においても、保護者・地域の皆様とともに「チーム江古田小」として叡智を結集し、「地域の宝」「未来の希望」である子どもたちに生きる力を育み、時代が求める学校を創造してまいります。そのために教職員は一枚岩となり、教育目標「知・徳・体」のバランスのとれた「生きて働く力」を身に付けさせることに全力で臨む決意です。

本校の教育目標

かんがえる子ども 【知】 自分の考えをもち、進んで実行する子

やさしい子ども 【徳】 人を思いやり、豊かなコミュニケーションにより、
仲よく活動する子

たくましい子ども 【体】 命を大事にし、健康な心と体をつくる子

子どもたちが自分のよさを発揮していくためには、心も体も元気であり、笑顔で挑戦するたくましさを育成することが大切であると考えます。また、言葉の力を磨き、自分で考え思考を深め、判断し表現する力を培うことも必要です。学級、学年、学校全体で、人権尊重の教育を基盤とした、学び合う温かな人間関係を築き、その力を伸ばしていきたいと存じます。人を思いやる優しさや想像力を働かせ、よりよい判断を選択し、小さな親切の実践を積み重ねる子どもを育ててまいります。

目指す学校の姿は「元気いっぱい、笑顔で挑戦、子ども一人ひとりがよさを発揮できる学校」です。皆様の御理解と温かい御支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。